

### <12月議会の主な議案>

- ① 直営須玖保育所を民間運営：公私連携型保育所へ変更（吉居・西川・北田・藤井反対）
- ② 全児童センター指定管理へ（吉居・西川反対）
- ③ 春日市営住居条例の一部改正（全員賛成）
- ④ 市長等給与・議員報酬の増額（吉居反対）
- ⑤ 平成31年度市一般会計補正予算第6号（土地交換経費含）（北田・藤井・西川・吉居反対）
- ⑥ 平成31年度国保・後期高齢者医療・介護保険・下水道事業特別会計補正予算（全員賛成）
- ⑦ 副市長の選任：佐々木康弘氏（全員賛成）



春日市には、以前6ヶ所の直営保育所と4ヶ所の民営保育所がありました。新たに2園の民間保育所が加わり、直営のうち2園が指定管理者運営へ、2園が公私連携型

## 保育事業は誰のため？ 保育園も学童保育も子ども優先で

明けておめでとうございます。昨年、温かいご支援ご協力を頂き、本当に有り難うございました。本年も、子どもや高齢者が安心して暮らせる春日市にするため頑張りますので、引き続き、ご支援をよろしくお願い致します。昨年12月議会では、春日市直営の須玖保育所を民間（公私連携法人）へ移譲する議案、直営の須玖児童センターを指定管理へと変更する議案、補正予算案など、審査を行いました。



### （吉居の一般質問） 市立須玖保育所の公私連携型保育所への変更について

直営保育所は、近年課題となっており、発達障がいなど特別な支援が必要な子どもを抱える保育の問題を、家庭保育に保護する地域支援、民間の保育所は、現在直営保育所へ移行する所は須玖保育所と昇町保育所だけです。12月議会で明らかになったのは、現在ある2か所の直営保育所が不足している。正規職員は30名で、この8年間の退職者は10名、採用も10名という状況でした。つまり、市は「全国で一番職員が足りない自治体」と誇る一方で、30名の正規保育士を補充しないまま8年間も放置していたことになり、直営保育所は、近

## 春日市の基金積み立て状況

\*平成30年度決算時の春日市の基金残高は、

財政調整基金(何にでも使える基金)	24億4422万円
衛生施設等整備基金	7億268万円
ため池保全基金	6912万円
公共施設等整備基金(施設の改修・整備)	45億417万円
職員退職手当基金(退職金引当金)	4億7423万円
都市緑地保全基金	3億48万円
連立立体交差事業等整備基金	11億410万円
市民防災活動等支援基金	2455万円
市営住宅整備基金	1億3896万円
県施工都市計画道路事業等整備基金	22億6400万円
計(総額)	120億3644万円

\*平成24年度末の基金残高は59億9100万円で、この6年間で2倍にする一方、正規保育士の補充採用はしていないのです。



園をリードするなど、行政機関として春日市に住む全ての乳幼児の保育を支援する役割を担っています。須玖保育所保護者や保護者OBより、請願も出されました。市は、一人の正規保育士の生涯人件費が3億円で将来の市の財政に負担をかけると言いますが、嘱託職員との差額です。さらにもありません。平成30年度決算の実質収支は1億2千900万円、新たな基金積み増しを含めると、平成30年度決算では、黒字額が約3億4千万円で、予算の1割近く

こんにちは  
よしい恭子です

春日民報

2020年1月



日本共産党  
春日市会議員  
吉居恭子  
下白水北5-18  
☎574-2076

### <2020年3月議会の予定>

2月25日開会	本会議 (提案説明)
2月27日	本会議 (議運・予算審査委員会)
2月28日, 3月2日	常任委員会 (審査・補正予算採決)
3月3日	予算審査特別委員会・広報広聴・議運
3月4日	本会議・予算審査委員会
3月5, 9, 18日	予算審査委員会
3月4日	本会議
3月11, 12日	本会議 (一般質問)
3月16日	常任委員会採決
3月18日	予算審査委員会採決
3月23日	本会議 (採決)

\*本年3月議会は2月25日から3月24日まで開かれます。  
3月議会では、令和2年度歳入歳出予算等の審査が行われます。市民が納めた税金がどう使われるのか、議員たちが住民の立場でどんな発言や判断をするのか、ぜひ、傍聴においでください。本会議だけでなく、常任委員会や予算審査委員会も傍聴できます。

「子どもを豊かに育てる」という学童保育の本来の目的に沿って十分に役割が発揮できるようにする事です。春日市には、来年度以降も「子どもたちの良い学童保育」の運営がされるのか、利用者たちの声を聞きながら、しっかり見守り、実現する義務があると思います。

《無料法律・生活相談》  
とき1月22日(水)  
19時〜20時半  
ところ 下白水南公民館  
\*2月は26日です  
☎ 09082906222  
(ヨシイ)



## 私たち、ぼくたちの学童を守ってね!



ながら、継ぎから下級生に引き継ぎながら、仲間に入れて遊ぶ新しい遊びを生み出し、ながら創造的な時間を

これこそ、井上市長が思い描き、理想とされる学童保育ではないのでしょうか。地方自治体の仕事は公共事業を民間業者に丸投げすることではありません。

### 井上市長が掲げる学童保育

(市長答弁, 9月議会議事録より)  
学童保育は、子どもの健全な育成と遊び及び生活支援の場であるとともに、家庭に代わって子どもの安心した生活を保障し確かな育ちを見守っていく場です。

(編集後記)  
春日市の学童保育を守る運動が広がっています。十一月に取り組まれた請願署名は十二月までに7千9百筆を超え、市に提出されました。春日市で子ども時代を過ごしたフリーライターみわ氏の記事も、ぜひご覧ください。記事も、ぜひご覧ください。(12月28日付) (みわのこ氏)

### 小中学校トイレの改修工事設計業務進みます

(補正予算) 大規模改修実施校以外の6小学校(春日, 春日東, 春日原, 春日西, 春日南, 須玖)、2中学校(春日, 春日西)で、国の防災機能強化事業の補助金を活用し、和式も残し洋式化、床の乾式化と壁や照明の取り替え、レイアウト変更など、使いやすくなるよう改修するための設計業務委託料の予算です。(文部科学省・公立学校施設整備事業費補助金)

(吉居の般質問) 市民が育てた春日学童保育の今後について学童保育について新たに保護者より請願が2件出されました。請願6号は「主に子どもたちが混乱しないよう学童保育をスムーズに引継ぐ事」で全員賛成。請願4号は9月議会の時とほぼ同じ内容でしたが「出す

時期だけの問題だから12月に出せば賛成する」と言っている。多くの議員が今回も反対に回りました(採決の詳細は議会だよりで)。学童保育は、その活動の中で子どもたちの心を開放しエネルギーを充電する大切な場所です。遊びの種類は多く、毎日遊びつくせないほどの遊びを上級生から下級生に引き継ぎながら、仲間に入れて遊ぶ新しい遊びを生み出し、ながら創造的な時間を

## 事業者が変わっても春日の学童継続を 保護者の請願が新たに2件

を使わずに残しているのです。保育や教育は、社会の将来のため。予算でもありません。子どもたちは確実に成長し、将来、市民として社会を支

えま。直営保育所2園を保持し、丁寧で質の良い子育てを拡げてこそ、次の社会を担う多くの頼もしい人材が育つのではないのでしょうか。

過ごします。支援員は、子ども一人ひとりの得意なことを伸ばしながら、子ども同士の喧嘩や学童での不満なども受け止めて、適切に心えます。みんなが心地よく過ごしたいルール以外に制限したり禁止したりすることはない。話し合ったり自分たちで話し合ったりしながら子どもたちの自主性と寛容性を育んでいきます。